

令和7年度

第23回東京都国公立高等学校

バドミントン選手権大会

主催：主管 東京都国公立高等学校バドミントン選手権実行委員会

期間	会場	種目
令和8年 2月1日(日)	都立小岩高校 都立町田総合高校 都立六郷工科高校 都立清瀬高校 都立東村山高校 都立上野高校	男女予選リーグ及び 決勝トーナメント1回戦
令和8年 2月8日(日)	都立調布北高校 都立八王子北高校 都立六郷工科高校	
令和8年 2月11日(水)	都立町田工科高校 都立調布北高校 都立上野高校 都立三鷹中等教育学校 都立六郷工科高校	
令和8年 2月15日(日)	都立小岩高校	男女決勝トーナメント

大会役員

大会会長 小林 正人 (都立三鷹中等教育学校長)

大会副会長 藤井 弘行 (都立調布北高等学校)

大会参与 石川 達也 (都立美原高等学校)

大会委員長 宮本 明憲 (都立町田総合高等学校)

競技役員

競技役員長 高橋 智朗 (都立上野高等学校)

総務部長 森下 光紀 (都立江戸川高等学校)

競技審判部長 國領 顕彦 (都立雪谷高等学校)

ウェブサイト 笹井 拓也 (都立国分寺高等学校)

競技役員 井田哲夫 (都立松が谷高等学校) 平林寿郎 (都立国分寺高等学校)

入江俊行 (都立清瀬高等学校) 津田弘毅 (都立南平高等学校)

佃 友貴 (都立八王子北高等学校) 安部裕通 (都立小岩高等学校)

大西 創 (都立東村山高等学校) 檜垣雅樹 (都立三鷹中等教育学校)

松原春佳 (都立小岩高等学校) 田中勇那 (都立杉並総合高等学校)

《大会運営上の注意事項》

本大会は、令和7年度（公財）日本バドミントン協会競技規則ならびに同大会運営規程ならびに同公認審判員規定に準じて行う。（「スコアリングシステム」も現行通り21点3ゲームマッチ）

1. 大会は、2複1単の団体戦とします。団体戦は5名以上にて構成され、単・複は選手を兼ねることはできません。試合は複1→単→複2の順に行いますが、進行によっては同時に行うこともあります。なお選手が5名そろわない場合は棄権となります。
2. 今大会は、原則的に4校にて予選リーグを行います。予選リーグの1位と2位が決勝トーナメントに進みます。予選リーグの後、決勝トーナメントの1回戦を実施しますので、タイムテーブルを確認して下さい。
3. リーグ戦の勝敗は、①勝敗数②得失マッチ数差③得失ゲーム数差④得失ゲームポイント数差とし、それでも勝敗がつかない場合は、直接対決で勝っている学校を勝者とします。なお、全ての対抗戦において、どちらかのチームが2勝したら打ち切りとします。
4. 「受付票 兼 選手変更届」をダウンロードし必要事項を記入の上、予選日、決勝日ともに受付時に提出して下さい。
5. 大会は必ず顧問の引率をお願いします。ただし、顧問が一人であり男女で会場が違う場合や大会当日入学試験実施など公務のため顧問の引率ができないときは、委任状を提出することができます。顧問の私的理由による委任は認められません。（ただし、顧問が感染症に罹患した場合は委任を認めます。）委任状の様式は、高体連に準じます。必ず、委任理由を明記ください。また、その際は安全に十分配慮し、速やかに連絡が取れるよう各校準備することとします。
6. 大会を棄権する場合や、引率者の急な感染症罹患により引率ができない場合などの連絡は、事由発生後すみやかに大会専用メールアドレス（tokyo_kmail@yahoo.co.jp）にしてください。
7. 大会参加費の領収書が必要な学校は、大会当日本部まで申し出てください。
8. 体育館や会場校に迷惑をかけないようマナー等について周知願います。
 - ・応援態度、上履き・下履きの区別には特に注意すること。
 - ・ゴミは必ず各自で持ち帰ること。会場のゴミ箱等は使用しない。
 - ・飲食をする場合は、孤食・黙食を励行すること。以上が守れていないと認めた学校に対しては、試合の没収および次回の大会への参加を遠慮してもらうこともあります。
9. 飲食等で試合会場を離れたりして棄権にならないよう十分に気をつけて下さい。（試合時にいなければ棄権になります。）
10. 今大会は、予選の大会会場が全都にわたって延べ14会場となっています。タイムテーブルをよく確認して、会場の間違いや集合時間の遅れのないように参加してください。
11. 今大会で傷害保険をかけています。事故や怪我があった場合は、都立町田総合高等学校の宮本明憲先生まで連絡してください。
12. 3位までに表彰状とトロフィーを贈呈します。表彰式を行います。
13. 大会のプログラム等は配布しませんので、各校でホームページよりダウンロードして下さい。

《競技上の注意事項》

1. 選手の服装は、白一色のえり付き半袖シャツ・短パン又は、スコートを着用して下さい。色付き着衣を使用する場合は、日本バドミントン協会の審査合格品とします。全員が背中に学校名入りのマーク（たて15cm、よこ30cm）をはっきりと見えるようにつけて下さい。*プレーヤーはアクセサリ類の着用及び化粧をしてコートに入らないようにして下さい。
2. 本大会は、（公財）日本バドミントン協会競技規則ならびに同大会運営規程ならびに同公認審判員規定に準じて行いますが、ローカル・ルールを設けることがあります。
3. インターバルは、11点の時は1分以内、ゲーム間は2分以内です。
4. 主審または、本部（運営役員）の指示に著しく従わないときは、試合を没収する場合があります。

《審判上の注意事項》

1. 審判については、予選リーグと決勝トーナメント1回戦については相互審判制とします。人数の調整は当該校にて行ってください。決勝日については敗者審判制を基本とします。ただしタイムテーブル1段目の試合については、本部の指示に従ってください。
2. ストップウォッチが各コートに設置されていない会場では、本部のデジタルタイマーなどを見て、インターバルの計測等を確実に行ってください。

《その他の注意事項》

1. 動画・写真撮影について
 - ①指定された撮影場所以外において動画・写真等の撮影を行うことを禁止します。
 - ②動画撮影は、相手校に撮影の承諾を必ず得てから行うこととします。
 - ③撮影した動画・写真は当該校で管理を行ってください。個人として撮影した動画・写真は、個人利用の範囲を超えないこととし、いかなる場合においても撮影した動画・写真をインターネット上にアップロードしたり、公開したりしないでください。
2. 試合中、監督・コーチがベンチやコーチングシートで電子機器（スマートフォン、タブレット、PC等）を使用することはルール上禁止されています。また、コーチングシートに入るときの服装として、ハーフパンツ、七分丈パンツ、スリッパ、サンダルは禁止されています。